

第2号議案

平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)

平成22年度事業計画(案)

(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

活動方針

一．基本方針

半世紀を超えようとする法人会活動は、現下の厳しい社会・経済情勢とあいまって、近年とみに価値観及びライフスタイルの多様化による組織への帰属意識の希薄化等が進み、組織や財政等における閉塞感が高まっている。

このため、活動の基盤である組織面や財政面・事業面の再検討に努めつつ、「良き経営者をめざすものの団体」であるとの法人会の基本的指針に則り会員の研鑽、納税意識の向上及び地域社会への貢献活動など、公益法人制度改革への対応を意識した事業活動を積極的に展開する。

又、今年10月宇都宮を会場に開催される「第24回全国青年の集いとちぎ大会」の成功に向け親会として全面的に協力支援する。

二．基本的な事業計画

1．研修活動の充実

研修活動は、会員の自己啓発を支援するための最重要事業であり、次により一層の充実を図る。

- (1) 昨今の情報化の進展、多様化する会員のニーズに応じた研修内容の充実を図るとともに、本部研修を柱としつつ、支部・部会の研修を効果的に実施し、併せて研修参加人数の増大を図る。
- (2) 税制・税務関係研修については、法人会の根幹となる研修事業であることから、「改正税法説明会」、「決算期別法人説明会」、「新設法人説明会」の開催強化を図る。
また、「消費税期限内納付推進運動」、「e - T a x」については政府行動計画目標65%に向け関係団体と連携し、その普及推進に努める。
- (3) 新公益法人制度等を踏まえ、会員企業に加えて一般市民等にも対象を広げた研修・講演会を開催し、一層公益性を高めることとする。

2．地域社会貢献活動の充実

(財)全国法人会総連合のかかげた「地域社会貢献活動」を社会貢献活動委員会を中心に、支部及び青年部会・女性部会の協力のもと、多くの会員企業の参加を得ることに努めつつ、地域の実情に即した活動を積極的に推進する。

なお、地域社会貢献活動で行うイベント等の際には、可能な限り税の啓発活動を併せて実施する。

3．組織の充実・強化

組織の充実・強化は法人会活動の活性化に欠くことはできない。このため現会員企業数を堅持するとともに組織率の拡大に努めることとする。

- (1) 恒例の「会員増強月間」を今年も（10月～12月）（2月～3月）計画実施し、新会員の獲得及び会員加入率の維持向上に努める。
- (2) 退会数が新規加入数を上回る状況が長らく続いている事に鑑み、今年度も退会防止月間（7月～9月）を設け、引き続き退会防止に全力を挙げる。
- (3) 支部組織は、会員の声を吸収しつつ、会員や地域に密着した活動、さらには会員増強運動を展開するためにも、不可欠であり一層の充実を図る。
- (4) 青年部会・女性部会の充実は会活性化に不可欠であるので、引き続き部会員増強運動を推進する。

4．広報活動の充実

- (1) 法人会のイメージアップ・知名度向上及び会員増強を図るための広報を充実させるとともに、新公益法人制度を踏まえ、広く一般市民に対し税の啓発に資する広報活動を積極的に展開する。
- (2) 会員との連携を密にするため、税務当局、税理士会及び関係機関の協力のもと、機関誌の一層の充実を図る。
- (3) 情報化時代の広報として、重要性を増しているインターネットについては、ホームページの活用PRを図る。

5．税制改正への対応

厳しい財政再建、少子・高齢化、人口減少不安に対処し、あわせて経済の持続的成長と中小企業活性化の確立を求めて、「今後の望ましい税制のあり方」を基本テーマに、国税・地方税について踏み込んだ検討を行い、税のオピニオンリーダーとして建設的提言に努める。

6．福利厚生制度の推進

各種共済制度が会員企業の経営安定化、従業員の健康管理の上で有意義であり、副次的に会の財政基盤を強固にする上でも役立っている。今年も引き続き取扱3社との連携を一層強化しつつ、福利厚生制度の円滑な運営と財政基盤の安定化のため、普及推進を図る。

7．生活習慣病予防健診及び人間ドック健診の実施

会員企業の健康管理に寄与する為、今年度も指定病院等にて生活習慣病予防健診及び人間ドック健診を実施する。

8．会員企業の経営支援活動の実施

地元金融機関と連携した「法人会融資制度」並びに日本政策金融公庫の融資制度の告知と利用拡大を図る。

9．関係外部機関との連携協調

監督官庁である国税局・税務署をはじめ、県税事務所・税理士会・その他関係機関（団体）との連絡協調を一層密にする。

平成22年度事業計画（案）

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月 31日

1. 会議関係

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
第43回通常総会	22年 5月	宇 都 宮 市	
理事会	22年 5月	"	
"	" 12	"	
会計監査	22年 4月	"	
正副会長会議	22年 5月	"	
"	" 7	"	
"	" 9	"	
"	" 11	"	
"	23年 1	"	
"	" 3	"	
支部長会議	22年 4月	"	
"	23年 1	"	

2. 委員会関係

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
総務委員会	22年 4月	宇 都 宮 市	
"	" 6	"	
"	" 10	"	
"	23年 2	"	
研修小委員会	22年 4月	"	
研修委員会	" 7	"	
"	" 11	"	
"	23年 3	"	
組織委員会	22年 6月	"	
"	" 9	"	
"	23年 1	"	
税制委員会	22年 4月	"	
"	" 10	"	
"	23年 2	"	

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
広報委員会	22年 6月	宇 都 宮 市	
”	” 9	”	
”	” 12	”	
”	23年 3	”	
厚生委員会	22年 6月	”	
”	” 11	”	
社会貢献活動委員会	22年 6月	”	
”	” 12	”	

3 . その他の会議

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
管内事務担当者会議	22年 7月	宇 都 宮 市	

4 . 研修会関係

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
決算期別法人説明会	22年 5月	宇 都 宮 市	
”	” ”	”	
”	” 8	”	
”	” ”	”	
”	” 11	”	
”	” ”	”	
”	23年 3	”	
”	” ”	”	
新設法人説明会	22年 6月	”	
”	” 10	”	
”	23年 2	”	
年末調整説明会	22年 11月	上 三 川 町	
”	” ”	宇 都 宮 市	
”	” ”	”	

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
〔経理・財務実務研修〕 初級経理実務研修 経営計画に活かす財務数字の見方と 活用法	22年 6月 " 10	宇 都 宮 市 "	
〔法人税実務セミナー〕 改正税法研修会 税務調査の動向と節税対策セミナー	22年 7月 " 11	" "	
〔労務管理・法律セミナー〕 「社会保険・労働保険」の実務とポイ ント 企業を取り巻く法律実務セミナー 多様化する雇用形態に対応した人事管 理のポイント	22年 4月 " 9 23年 2	" " "	
〔経営安定セミナー〕 営業戦略再構築のノウハウ 経営ドック	22年 6月 " 11	" "	
〔人材育成研修〕 新入・中堅社員セミナー 営業社員パワーアップセミナー 管理・監督者の能力開発講座	22年 4月 " 10 23年 2	" " "	
〔パソコンセミナー〕 パワーポイントを活用したプレゼンテー ション作成講座 実践パソコンセミナー（ホームページ の作成）	22年 6月 " 8	" "	
〔講演会〕 時局講演会 秋季講演会 とちぎ生涯学習文化財団との共催事業	22年 9月 " 11 未定	" " "	
〔役員研修会〕 本部・支部・部会役員合同懇談会 役員先進地法人会視察研修	22年 8月 23年 2	" 未定	
新年賀詞交歓会	23年 1月	宇 都 宮 市	

行 事 名	開 催 年 月	開 催 地	摘 要
〔社会貢献活動〕			
フェイスmy宇都宮2010ブース出店参加 参加（青年部会・女性部会）	22年 5月	宇 都 宮 市	
もったいないフェア宇都宮2010ブース 出店参加（中央支部）	” 9	”	
チャリティゴルフ大会	” 10	”	
宮の市（商業祭）ブース出店参加 （青年部会・馬場宮園支部）	” 11	”	
病院寄贈品作成会（女性部会）	” 6～7	”	
「租税教室」（女性部会）	” 11	”	
エコキャップ推進運動（女性部会）	随時	”	
各支部地域社会貢献活動	随時	”	
支部及びブロック研修	未定	未定	
講演会	”	”	
会員視察研修	”	”	
会員親睦事業等	”	”	
地域社会貢献活動	”	”	
青年部会	随時	未定	総会 外研修会
女性部会	随時	未定	”
平成22年度会員研修会 （県連主催）	22年 9月	日 光 市	
全法連全国大会	” 9	熊 本 市	
第24回法人会全国青年の集い「とちぎ 大会」 ～とちぎ見・聞・論～	” 10	宇 都 宮 市	
関東信越国税局講演会	” 11	”	
会報「宮びと」発行 会報「県法連とちぎ」配布 全法連機関誌「ほうじん」配布 福利厚生制度の推進 法人会ローンによる低利融資 生活習慣病予防健診並びに人間ドック 健診実施			